

福井県教育総合研究所

記載例

第 号
令和 年 月 日

子校・組織名

園長・校長名

教職研修センター 訪問型研修申込書
(E-サポート)

下記のとおり、訪問型研修の実施を申し込みます。

記

福井県教員育成指標 (付けたい資質・能力)	学習指導 教科等の専門性 授業力	
	校内研究において、算数科を中心に研究していく上で、新学習指導要領に沿った授業づくりや学習評価について学んだ上で、授業研究を進めていきたい。	
研修計画 研修日時及び場所	① 5 月 日 曜日 (: ~ :) 会場 会議室 内容：新学習指導要領に対応した授業づくり	
	② 6 月 日 曜日 (: ~ :) 会場 コンピュータ室 内容：指導主事訪問授業 研究協議会	
	③ 10 月 日 曜日 (: ~ :) 会場 教室、会議室 内容：校内検討会	
	<ul style="list-style-type: none"> ・行が足りない場合は、行を追加ください。 ・日時は、予定日(変更可)をご記入ください。 	
参加予定者数	() 名	
担当者	職 () 氏名 () 連絡先 Tel ()	
訪問する所員	※研究所で講師所員が確定後、記載します。	
事前視聴する通信型研修	※該当番組がある場合、研究所で記載します。	
その他	※その他、ご要望など、詳しくお書きください。	

※注意！この申込書は、電話等による事前の打合せ内容にもとづいて御記入ください。

《参考》

福井県教員育成指標

(付けたい資質・能力)

資質・能力		福井県が求める採用時の姿	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
			教員としての基盤を固める	中堅教員・ミドルリーダーとして教育活動を牽引する	経験を生かして指導・助言し、組織的な運営をする
指導	教科等の専門性	<ul style="list-style-type: none"> 教科等を学ぶ意義の理解 教科等で培う力の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 教科等において、多面的・多角的な視点での研究の推進と専門性の向上 福井の未来の担い手となるために、教科等において、人間性を育む教育を推進 幼・小・中・高を通した学びの接続の視点での研究の推進 子どもの主体的な学び、確かな学力、生きる力の追究 		
	授業力	<ul style="list-style-type: none"> 教科等の基礎的な指導力 主体的・対話的で深い学びへの理解 探究的な学びの計画、立案 	<ul style="list-style-type: none"> 教科等の特性や本質の理解 ユニバーサルデザインの視点を取り入れた楽しくわかる授業 主体的・対話的で深い学びへの工夫 指導と評価の一体化に基づく実践 子どもの学びの見取りの意義と実践 ICT機器の積極的な活用やプログラミングに関する学習活動の工夫 校内研究への主体的な取組み、積極的な授業公開の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 省察をもとにした授業改善 教科等の特性や本質の追究 多様な授業形態の工夫 主体的・対話的で深い学びの実現 教科等横断的なカリキュラムデザイン 校内研究の中核として授業実践を牽引 若手教員への授業力を高める指導、助言 	<ul style="list-style-type: none"> 広い視野での授業改善 教科等の特性や本質を理解した実践 資質・能力を培う授業の提案 主体的・対話的で深い学びの深化 学校全体の授業力向上に係る企画の推進 校内研究の中心として組織を運営 学校内外の教職員への指導、助言
	福井の教育力を支える研究・連携	<ul style="list-style-type: none"> 福井の教育の特長の理解 「ふるさと福井」を大切に思う心 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども自身がその個性に気づき伸ばしていけるような「引き出す教育」、学びを自ら進んで「楽しむ教育」を進めるための授業の実践的研究、協働による研究体制、同僚性の構築 縦もち教科担任制の運営、教科の学びの系統性の構築 幼・小・中・高の接続の視点を持った教育の推進 自主研究会への主体的な参画 教員間の世代間交流による優れた教育力の継承 		